

# 彙報 (平成十三年度)

## 〔委員会〕

書陵部委員会 平成一四年三月一九日 開催 (於本庁特別会議室)  
 陵墓管理委員会 平成一三年七月二日 開催 (於書陵部庁舎)  
 同年一〇月二五日・二六日 開催 (現地視察)

## 〔図書課関係〕

### 一 収書

- (一) 購入図書 五部 五点
- (二) 寄贈図書 一五部一九点
- (三) 雑件取得図書 五部二二点
- 二 調査・整理
- (一) 九条家本 四五点
- (二) 桂宮文書 七五点
- (三) 有栖川宮本 二、一〇七点
- (四) 新収本 一七二点
- (五) 書陵部本蔵書印 五、九五〇点

### 三 出版

『コロタイプ複製 花園院宸記 卷十八』一巻 解説一冊

三月一五日刊行 (便利堂制作) 一〇〇部

(二〇〇部 思文閣出版市販)

『図書寮叢刊 看聞日記 一』一冊

三月二六日刊行 (三五〇部 明治書院市販)

『図書寮叢刊 九条家本玉葉 八』一冊 三五〇部

三月二六日刊行 (三五〇部 明治書院市販)

『書陵部紀要 第五三号』一冊 一、三〇〇部

### 四 複本作成

(一) マイクロ撮影

書陵部本 五〇〇フィート

東山御文庫本 八〇〇フィート

(二) 筆耕

『栄華物語』(国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本) 六〇〇枚

### 五 調査

〔都内〕 東京大学総合図書館

〔都外〕 京都御所東山御文庫 株式会社便利堂 天理大学附属天理図

書館 熊本大学附属図書館永青文庫 財団法人陽明文庫 京  
都大学附属図書館

保存文書製本

三九六点

六 図書・保存文書等

(一) 図書

閲覧	六八九人	八、四六五点
複写	二九二件	二、八五五点
展示出品	一九件	八四点
掲載(含電子出版)	一四三件	
テレビ放映・ビデオ	一四件	
貴重書複製	五二四点	
閲覧用ポジ作成		二、一〇九点

(編修課関係)

一 実録編修室  
実録編修

(二) 編修概要

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は平成二十二年度の予定であり、平成十三年度は本事業の第十二年目に相当する。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 調査

(二) 保存文書(一般利用規則による利用)

閲覧	三六二件
複写	一二八件
貸付	二件

(都内) 外務省外交史料館 防衛庁防衛研究所 国立国会図書館憲政

資料室 国立教育政策研究所 実践女子大学図書館ほか

(都外) 札幌ウィントースポーツミュージアム 大日本報徳社 静

岡大学附属図書館 田布施町郷土館 伊藤公記念館 阪急学

園池田文庫 姫路文学館 甲南学園 陸上自衛隊弘前駐屯地

防衛館 一関市博物館 王子製紙苫小牧工場ほか

(三) 受入図書・資料

購入

三、一六八冊  
二九八冊

八一九冊

(四) 古文書修補

未整理本	四七点
既整理本	一〇三点
その他	一九六点

・刊本

二四八冊

・紙焼写真等

九件

・マイクロフィルム

一三件

皇室制度調査室  
皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。現在は第三次編修事業（儀制編誕生・成年式）を遂行しているが、この編修事業は平成二十三年度に終了し、同二十二年度までは隔年に刊行を行う予定である。平成十三年度は儀制編成年式一及び同編誕生二の編修を行った。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所 国立公文書館内閣文庫ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫 陽明文庫 京都大学附属図書館 京都大学総合博物館 京都府立総合資料館 下郷共済会 叡山文庫 神宮文庫 名古屋博物館 大須観音宝生院 天理大学附属天理図書館 大和文華館 阪本龍門文庫 小浜市立図書館 布施美術館 国立歴史民俗博物館ほか

(二) 受入図書・資料

・刊本

一四四冊

・紙焼写真

三〇件

三 特別展示会

〔史書の世界〕

一〇月三〇日～十一月二日

四 小展示会

一件

〔陵墓課関係〕

一 陵墓保全工事に伴う調査

(一) 事前調査 白鳥陵墳丘裾護岸工事以下

二件

(二) 立会調査 香淳皇后陵見張所新築工事以下

一六件

二 陵墓地形図作成

六件

後白河天皇陵・沓塚陵墓参考地・浄菩提院塚陵墓参考地  
後宮塚陵墓参考地・中宮塚陵墓参考地・武蔵陵墓地

三 出土品の調査・整理

(一) 新収出土品

(河内)白鳥陵出土品以下

六一二〇点

(二) 出土品の鑑定

玉津陵墓参考地出土品

一件

(三) 復元修理

磐園陵墓参考地出土錆付円筒埴輪

一件

(四) 金属製品の保存処理

宇和奈邊陵墓参考地ろ号陪冢出土小鉄鋌

一六三点

同 右 出土錐形鉄製鉄先・鎌

一四一点

(五) 模造品の製作

大市墓出土壺形埴輪

一点

仁徳天皇陵出土埴輪女子頭部

一点

四 墳丘調査

蓮華峯寺陵(二年計画一年目)

五 文献調査

羽曳野市今仲家文書

一件

六 陵籍・墓籍の編修

後伏見天皇十八世皇孫

煥宮

後伏見天皇十八世皇孫 尊誠親王

後伏見天皇十八世皇孫女 戒珠院

後伏見天皇十八世皇孫 佐那宮

後伏見天皇十八世皇孫女 正宮

後伏見天皇十六世皇孫 尊真親王

後伏見天皇十八世皇孫 證妙樂院

後伏見天皇十八世皇孫女 泰宮

後伏見天皇十八世皇孫女 福宮

後伏見天皇十七世皇孫 公澄親王

後伏見天皇十八世皇孫 漸學院

香淳皇后

七 堂塔式陵墓の写真測量図の作成

靈元天皇齒塔 円丘・石造宝篋印塔 一基

後桃園天皇髮塔 円丘・石造宝篋印塔 一基

宇倍野陵墓参考地 中台状石 下面 一基

八 陵墓石造物の緊急保存処理

聖徳太子磯長墓 中段「境界石」(四年計画三年目) 一四八基

九 出版

『山陵の遺宝』八版 六月三〇日刊行(毎日新聞社) 三、〇〇〇部

一〇 資料提供

(一) 出土品

出陳 継続

東京国立博物館

常設展

四件

檀原考古学研究所附属博物館 常設展

日本金属学会付属金属博物館 常設展

国府町因幡万葉歴史館

新規

三件

文化庁ほか共催海外展「古代の日本の聖なる美術」

(ロンドン)

文化庁ほか共催海外展「日本美術名品展」(ソウル)

東京国立博物館ほか共催「はにわ―悠久の守護者―

VI世紀」展 (パリ)

熟覧・実測・撮影

三件

複製品製作 堺市博物館

一件

(二) 写真

掲載

四一件

頒布

三一件

(三) 地形図・遺構遺物実測図等

熟覧・実測・撮影

一件

掲載

二一件

頒布

四件

〔マイクロフィルム目録〕

東山御文庫本

(頁数) (函号) (コマ数) (整理番号)

安倍有脩万秋楽御伝授日時勘文	一通	一五・六	三	五五〇	院御葉次第	一冊	二六・八	一六	五四八
荒木田氏朝内奏状	一通	一五・六	七	五五五	院御幸次第	一卷	三〇・六	六	五五三
伊勢一社奉幣散状	一通	二七・四	四	五四九	院御社参記録抜書	一通	三〇・三	六	五五三
伊勢一社奉幣次第並神祇官代儀次第	一折	一五・六	一五	五四六	宇佐使御前之儀	一折	一五・七	六	五四四
伊勢一社奉幣略次第	一卷	二七・四	七	五四九	宇佐使発遣次第	一折	二七・七	八	五四四
伊勢公卿勅使発遣日時定次第	一折	一五・六	一〇	五四三	右兵衛佐高嗣請文写	一通	三〇・七	三	五四三
伊勢公卿勅使発遣儀	一折	二五・六	八	五四三	右舞人多久泰披露状	一通	一五・五	三	五四〇
伊勢式年造替陣儀之日主上御神事覚書	一通	二七・四	三	五四九	梅宮祭次第	一折	二七・八	六	五四九
伊勢造替日時定陣儀上卿交名	一通	九・一四	三	五四九	梅宮祭諸司料足注進状	一通	一七・三	四	五四九
伊勢大宮司内々言上書写	一冊	七・一三	九	五四三	梅宮祭諸司料足注進状	一通	二七・三	三	五四九
出車結番次第	一通	七・一三	四	五四九	永久六年柿本影供記	一通	一五・三	八	五四一
尙越調案譜	一卷	一五・五	一四	五四〇	叡山度者使勘例	一通	一八・五	三	五四一
一社奉幣次第	一卷	四・二四	六	五四九	永正三年六月御案記	一通	一五・三	三	五四一
石清水行幸供奉交名	一卷	三〇・六	九	五五三	延慶両卿訴陳	一冊	九・三	一一	五五一
石清水行幸次第	一卷	三〇・四	一二	五五三	洲醉部類記	一冊	三六・一〇	一一	五四八
石清水御幸始両窓官並賀茂御幸祢宜 代官参勤勘例案	一卷	三〇・三	七	五五三	洲醉部類記	一冊	三六・二	一六	五四八
石清水社司連署放生会再興願書案	一通	二七・一	三	五四九	皇子皇女御誕生御深曾木等覚帳	一冊	別置〇 九・一	一七	五五三
石清水八幡宮案所三問状	一通	二五・五	五	五四〇	大石弘忠注進状	一通	二七・九	四	五四九
石清水八幡宮案所愁状	一通	二五・五	四	五四〇	大神景長蘇合香伝授状写	一通	一五・六	三	五四〇
石清水八幡宮案所二問状	一通	一五・三	五	五四〇					
石清水八幡宮案所申文	一通	一五・五	四	五四〇					
石清水八幡宮放生大会行列次第	一卷	七・五	一一	五四九					
石清水別当要清等連署口上書案	一通	二七・五	三	五四九					

正親町天皇御消息案	一通	二〇・七	三	五〇	御入記目錄	一綴	一三・一	八	五〇
正親町天皇御消息案	一通	一六・二	三	五〇	御入記目錄	一通	一四・二	三	五〇
大殿祭勘例	一通	一〇・三	三	五〇	御入記目錄	一通	一四・一	三	五〇
多忠国申状	一通	一三・五	三	五〇	御入記目錄	一通	一四・一	六	五〇
多忠吉同忠宗二問状	一通	一五・五	四	五〇	御入記目錄	一通	一四・二	三	五〇
多忠吉同忠宗申状	一通	一五・五	四	五〇	御入記目錄	一綴	一五・一	一	五〇
多久泰初陳状	一通	一八・五	四	五〇	御入記目錄	一通	一五・一	三	五〇
大原野祭記	一冊	二七・七	一	三	御入記目錄	一通	一五・一	三	五〇
大原野祭次第	一折	二七・七	一	七	御入記新加目錄	一通	一四・一	三	五〇
大原野祭諸司料足注進状	一通	二七・〇	五	五〇	御入記並新加目錄	一綴	一六・一	一	三
押小路師庸勘例並口上書	一通	二七・一	四	五〇	御入記不足目錄	一通	一四・二	二	五〇
押小路師庸勘例並口上書	一通	二七・一	三	五〇	御上包	二枚	二七・元	六	五〇
押小路師庸内奏状	一通	二九・四	四	五〇	御附札並御張札	一通	二九・四	五	五〇
押小路師庸壬生季連内勘文	一通	二九・四	四	五〇	御附札並御張札	一通	二九・四	二	五〇
小槻長興大原祭他月勘例	一通	二七・〇	三	五〇	改元定次第	一冊	一四・五	一	三
小槻長興勘例	一通	二七・五	五	五〇	改元定次第	一折	一四・五	一	〇
小槻長興平野梅宮等他月勘例	一通	二七・六	三	五〇	改元定次第	一折	一四・六	一	三
御案始日時勘文	一七通	一五・六	三	六	改元定次第	一折	一四・六	一	〇
御方違行幸勘例写	一通	一〇・三	三	五〇	改元定次第	一折	一四・六	一	〇
御轅簾縁文様等	五通	一五・只	八	五〇	改元定次第	一折	一四・六	八	五〇
御轅簾寸法並勘定頭御翠簾方届書	六通	一五・只	一	〇	改元次第	一折	一四・五	一	〇
御山輿圖並同寸法圖	二卷	一五・元	二	〇	改元条事定次第	一折	一四・三	七	五〇
御入記目錄	一通	一四・一	三	五〇	改元条事定次第	一折	一四・三	八	五〇

改元条事定次第	一折	一〇・七	一一	五〇四九	春日祭閏月勘例	一卷	二七・九	一一	五〇四九
改元条事定次第	一折	一〇・七	七	五〇四九	春日祭上卿散状	二通	八三・九	五	五〇四九
改元条事定次第	一折	一〇・七	六	五〇四九	春日祭上卿散状	四通	三〇・九	六	五〇四九
改元条事定次第	一折	一〇・七	九	五〇四九	春日祭諸司料足注進状	二通	二七・九	一二	五〇四九
改元条事定次第	一折	一〇・六	六	五〇四九	春日祭神供並上卿饗膳図	一卷	二七・九	七	五〇四九
改元条事定次第並改元定次第	一折	一〇・六	一三	五〇四九	春日祭神樂人數申状案	一通	一五・六	三	五〇五〇
鏡銘	一通	二九・四	四	五〇五三	量弘祇園臨時祭掌灯指燭料足注進状	一通	二七・四	五	五〇四九
覺順入道記拔書	一通	一五・六	五	五〇五二	甲子仗議並改元定次第	一折	一〇・六	一四	五〇五三
樂所奉行方宗綱脚記	一冊	一五・六	一二	五〇五〇	甲子仗議並改元定次第	一折	一〇・六	一一	五〇四九
樂人齒広音同広成願書	一通	一八・一	七	五〇五一	賀茂祭警固儀	一冊	二六・七	九	五〇四八
樂人齒広音同広成願書	一通	一八・三	四	五〇五一	賀茂祭次第御前儀	一通	一〇・八	四	五〇四九
樂人齒広音同広成願書	一通	一八・四	五	五〇五一	賀茂祭用途支配注文	二通	一七・六	一三	五〇四九
樂人齒広音同広成願書	一通	一八・五	七	五〇五一	賀茂友親御拝始日時勘文	一通	一七・四	七	五〇五二
樂人林広厚願書	一通	二七・一	六	五〇五二	賀茂友親東照宮奉幣陣儀風記	一通	一七・五	三	五〇五〇
樂人林広厚願書	一通	二七・二	一〇	五〇五二	賀茂友親東照宮奉幣陣儀風記	一通	一七・五	四	五〇五〇
樂人林広厚願書	一通	二七・三	八	五〇五二	鴨御祖社正遷宮次第	一綴	一〇・六	六	五〇四九
樂人林広厚願書	一通	二七・四	八	五〇五二	鴨御祖社頭儀次第	一通	一〇・六	三	五〇四九
樂人林広厚願書	一通	二七・五	四	五〇五二	鴨御祖社発遣奉幣次第	一綴	一〇・六	七	五〇四九
樂人林広厚願書	一通	二七・六	一〇	五〇五二	賀茂別雷社社頭儀次第	一通	一〇・八	三	五〇四九
春日祭延引勘例	一通	二七・九	三	五〇四九	賀茂別雷社正遷宮次第	一綴	一〇・八	四	五〇四九
春日祭禁中触穢時並他月被行勘例	一卷	二七・九	八	五〇四九	唐橋在廉請文写	一通	一〇・六	二	五〇四九
春日祭下行目錄	一通	二七・九	三	五〇四九	管弦絵巻抄	一卷	七・六	二九	五〇五〇
春日祭次第	一冊	二七・六	八	五〇四九	元三殿上洲醉略次第	一冊	一六・九	一一	五〇四八

祇園臨時祭掃部寮役注進状	一通	一七三	五	四四九	御遊和琴勘例	一通	一五七	四	四四〇
宮中御八講次第	一折	一〇五	四〇	四四〇	記錄断簡	一枚	二二六	四	四四〇
行幸以前大殿祭勘例	一通	一〇七	三	四四三	記錄拔書	一通	一〇二	五	四五一
行幸以前大殿祭神祇官人奉仕勘例	一通	一〇七	五	四四三	禁裏御筈始記	一通	一〇六	三	四四〇
行幸記	一卷	一〇九	九	四四三	公卿勅使御前儀	一通	一〇九	三	四四四
行幸記	一卷	一〇六	五	四四三	公卿勅使日時定次第	一折	一〇七	一〇	四四四
行幸供奉中将勘例	一通	一〇七	四	四四三	公卿勅使發遣次第第八省院儀	一卷	一〇七	一	四四三
行幸劍璽執役勘例	一綴	一〇七	八	四四三	熊野御幸記	一通	一〇七	二	四四四
行幸劍璽執役勘例	一通	一〇七	三	四四三	桑原長義外請文写	一通	一〇七	二	四四四
行幸御列書	一卷	一〇七	二四	四四三	桑原長義外四名連署願書写	一通	一〇七	三	四四四
行幸仙洞儀申詞案	一通	一〇七	三	四四三	外記史賀茂祭停止勘例	一通	一〇六	五	四四九
行幸部類御繼文	一卷	一〇七	一〇	四四三	外記史賀茂祭停止勘例	一通	一〇六	四	四四九
行幸留守弁帶事	一卷	一〇七	一〇	四四三	外記史幣延引勘例	一通	一〇七	四	四四九
行幸釐戸役勘例	一通	一〇七	三	四四三	外記史幣延引勘例	一通	一〇七	三	四四九
行事官行賢注進状	一通	一〇七	六	四四九	外記史幣延引勘例	一通	一〇七	三	四四九
京都奈良天王寺樂人料法度	一通	一〇九	五	四四一	元文度拳奏号	三通	一〇六	六	四四四
清原宗賢春日祭弁不参以少納言為代勘例	一通	一〇九	四	四四九	元文度年号難陳	一通	一〇六	一〇	四四四
清原宗賢平野祭他月等勘例	一通	一〇八	四	四四九	建武年中行事拔書	一綴	一〇七	八	四四九
御遊記	一冊	一〇六	一〇	四四〇	幸徳井宮内大輔除服出仕勘例	一通	一〇九	三	四五一
御遊記	一卷	一〇六	一三	四四〇	興福寺木造始次第	一通	一〇六	三	四四四
御遊儀次第	一折	一〇六	八	四四〇	興福寺地曳次第	一通	一〇六	三	四四四
御遊始地下交名	二通	一〇七	一四	四四〇	興福寺南円堂舍利出現院宣請文写	一通	一〇六	三	四四四
御遊始所作之交名	九通	一〇七	二〇	四四〇	興福寺南円堂舍利出現院宣写	一通	一〇六	三	四四四



御会廻文	九通	二一 西五二	御即位部類記	一冊	一四・三	三三 西五五
御幸記	一通	二〇・七	御即位部類記	一冊	一四・七	二六 西五五
御幸始部類記	一卷	二〇・六	御即位部類記	一冊	一四・六	三九 西五五
御幸部類記	一卷	二〇・五	後醍醐天皇宸影写	一幅	一三・二	一五 西五二
護持御本尊如意輪大士開眼供養次第	一通	一〇・八	小朝拝院拝礼部類記	一冊	一六・六	一三八 西四八
五社七社九社等奉幣勘例	一通	一三・三	小朝拝勘例	一冊	一六・四	一六 西四八
五条為範請文写	一通	一〇・七	小朝拝節会測醉等次第	一冊	一六・五	一四 西四八
五節記	一冊	二六・三	琴銘	一通	二九・四	三 西五三
五節帳台出御次第	一冊	三三・三	後奈良天皇宸記拔書	一通	一五・五	三 西五〇
御饑法講次第及僧名並所作次第	一折	一〇・八	後奈良天皇女房奉書写	一通	二九・四	四 西五一
御即位記	一卷	一四・五	近衛基熙勘例並消息	二通	八・七・五	七 西四九
御即位記	一通	一四・五	後深草院御記	一卷	一〇・五	四 西五三
御即位御装束以下注進	一卷	一四・四	駒牽勘例	一折	二六・二	一七 西四八
御即位式絵図	一鋪	二六・五	軒廊御卜次第	一折	二七・〇	一一 西四九
御即位式鋪設図	一鋪	二六・四	催馬楽譜	一卷	一五・五	七 西五〇
御即位日時定条々	一折	一四・六	朔旦冬至次第	一折	一四・七・〇	一〇 西四四
御即位儀	一卷	一四・四	朔旦冬至平座参役散状	一通	一四・七・〇	三 西四四
御即位部類記	一冊	一四・二	桜町天皇御即位指図	一鋪	一七・六	四 西五五
御即位部類記	一冊	一四・四	指図	一鋪	二七・七	四 西五〇
御即位部類記	一冊	一四・五	薩摩蓮光院大峯献上願書類	三通	二九・四	八 西五一
御即位部類記	一冊	一四・七	薩摩蓮光院大峯献上願書類	一通	二九・四	五 西五一
御即位部類記	一冊	一四・八	薩摩蓮光院大峯献上願書類	一通	二九・四	六 西五一
御即位部類記	一冊	一四・九	薩摩蓮光院大峯献上願書類	一通	二九・四	六 西五一

薩摩蓮光院大峯献上願書類	一通	二九・四	五	五五	一	二九・四	三	五五
薩摩蓮光院大峯献上願書類	一通	二九・四	五	五五	一	二九・四	三	五五
薩摩蓮光院大峯献上願書類	一通	二九・四	四	五五	一	二九・四	三	五五
薩摩蓮光院大峯献上願書類	一通	二九・四	五	五五	一	二九・四	三	五五
實躬卿記拔書	一通	三〇・五	六	五五	一	三〇・五	八	五五
三席御会記	一卷	三〇・三	一三	五五	一	三〇・三	八	五五
重弘北野臨時祭諸司料足注進状	一通	三〇・三	四	五五	一	三〇・三	八	五五
七社奉幣定次第	一折	三一・七	一〇	五五	一	三一・七	三	五五
七社奉幣日時使等定次第	一折	三一・三	一四	五五	一	三一・三	四	五五
七社奉幣發遣次第	一折	三一・三	一四	五五	一	三一・三	四	五五
七社奉幣發遣次第並神祇官代儀	一折	三一・六	一二	五五	一	三一・六	六	五五
四方輿圖	一卷	二五・六	一五	五五	二	二五・六	五	五五
四方輿並御山輿圖	一卷	二五・七	二八	五五	一	二五・七	四	五五
蹴鞠書目錄	一通	一五・一	三	五五	一	一五・一	四	五五
十二月往来奥書御写	一通	四	五	五五	一	四	九	五五
修学院御用網代御與仕様書	一通	一五・四	九	五五	一	一五・四	八	五五
順徳院御記御拔書	一通	二七・三	五	五五	一	二七・三	一七	五五
条事定次第並改元定次第	一折	一五・六	一五	五五	一	一五・六	二	五五
条事定次第並改元定次第	一冊	一五・三	一三	五五	一	一五・三	一	五五
条事定次第並改元定次第	一折	一五・六	一三	五五	一	一五・六	一	五五
条事定次第並改元定次第	一冊	一五・二	一一	五五	一	一五・二	一	五五
正中三年花宴記	一冊	一五・二	一三	五五	一	一五・二	一〇	五五
正中三年和歌御会記	一通	二九・四	四	五五	一	二九・四	一五	五五
詔勅草写	一通	二九・四	四	五五	一	二九・四	一五	五五
詔勅草写	一通	二九・四	五	五五	一	二九・四	三	五五
詔勅草写	一通	二九・四	四	五五	一	二九・四	三	五五
詔勅草写	一通	二九・四	五	五五	一	二九・四	三	五五
諸国条事定次第	一折	一五・六	一五	五五	一	一五・六	三	五五
諸祭大祓等弁官參勤結番	一卷	二七・三	一	五五	一	二七・三	八	五五
諸社例幣辭別被載辛酉甲子火災變異御慎等例	一卷	二九・四	一	五五	一	二九・四	八	五五
白川雅光口上書写	一通	三〇・五	一	五五	一	三〇・五	三	五五
新院御幸供奉北面蝕催奉書案	一卷	三〇・五	一	五五	一	三〇・五	四	五五
神今食略次第	一折	三一・七	一	五五	一	三一・七	八	五五
新嘗会延引勘文並勘例	二通	三一・四	一	五五	二	三一・四	六	五五
新嘗会延引勘文並勘例	二通	三一・四	一	五五	二	三一・四	五	五五
新嘗会延引勘文並勘例	一通	三一・四	一	五五	一	三一・四	四	五五
新嘗会延引勘文並勘例	一通	三一・四	一	五五	一	三一・四	四	五五
新嘗会仮名次第	一通	三一・四	一	五五	一	三一・四	四	五五
新嘗会次第	一折	三一・六	一	五五	一	三一・六	九	五五
新嘗会神祇官儀指図	一鋪	一七・三	一	五五	一	一七・三	八	五五
宸筆御八講次第	一折	一五・六	一	五五	一	一五・六	一七	五五
宸筆御八講僧名定次第	一通	一五・六	一	五五	一	一五・六	二	五五
辛酉仗儀並改元定次第	一折	一五・六	一	五五	一	一五・六	一	五五
辛酉仗儀並改元定次第	一冊	一五・二	一	五五	一	一五・二	一	五五
青海波小輪事	一卷	一五・六	一	五五	一	一五・六	一	五五
世俗浅深秘抄	一冊	二七・四	一	五五	一	二七・四	一〇	五五
遷幸新造内裏次第	一折	一五・七	一	五五	一	一五・七	一五	五五

仙洞禁中御幸始	一卷	三〇・〇	一〇	五三三	為益卿文	一冊	五三三	一八	五三〇
仙洞宸筆御八講指図	一鋪	二七・七	七	五三三	中殿御会条々	一冊	五三三	一二	五三三
仙洞和歌御会記	一冊	三三・一	九	五三〇	中右記拔書	一通	二九・四	四	五三三
饑法部類記	一冊	四四・五	八三	五三〇	朝觀行幸勘例	一通	七〇・七	三	五三三
造内裏礎並立柱日時勘文	一通	二九・四	七	五三三	朝觀行幸勘例写	一通	六〇・七	三	五三三
造内裏礎並立柱日時勘文	一通	二九・四	五	五三三	重陽平座部類記	一通	九〇・七	三	五三三
宗我大神伝記	一卷	二九・四	九	五三三	重陽和歌御会廻文写	一冊	三三・三	五九	五三三
即位由奉幣次第	一折	二七・二	一五	五三九	杖之図	一通	四三・三	三	五三三
尊卑分脈源氏系図	一折	三三・三	五四	五三三	月次御会廻文写	一通	二九・四	六	五三三
尊卑分脈源氏系図	一折	三三・三	四二	五三三	月次祭記	一冊	三三・三	三	五三三
尊卑分脈源氏系図	一折	三三・三	七四	五三三	月次祭略次第	一冊	二六・六	一一	五三三
尊卑分脈源氏系図	一折	三三・三	三四	五三三	月次神今食神嘉殿図	一鋪	二六・六	七	五三三
大嘗会指図	一鋪	二七・七	六	五三三	月次和歌御会廻文写	一通	三三・三	三	五三三
大嘗会和歌	一冊	四三・一	一四	五三〇	土御門泰連陣座立柱日時勘文	一通	二九・四	五	五三三
大臣似絵	一卷	三九・一	三九	五三三	土御門泰連内侍所仮殿陣儀日時勘文	一通	二九・四	七	五三三
大臣似絵	一卷	三九・一	四二	五三三	手鑑	一帖	二七・七	二八	五三三
大臣似絵	一卷	三九・一	二八	五三三	殿上淵醉部類記	一冊	三三・三	二九	五三三
内裏御案始記	一卷	四三・一	八	五三〇	天皇似絵	一卷	三三・三	三〇	五三三
内裏造宮木造始日時定陣儀勘例	一通	二九・四	五	五三三	洞院実熙蘇合香伝授状	一通	九〇・七	四	五三〇
内裏両席御会始記	一通	二九・四	四	五三〇	洞院実泰力勘奏案	一通	三〇・七	三	五三三
高辻総長請文写	一通	二九・四	二	五三三	東宮御冠儀南殿指図	一鋪	二七・七	七	五三三
七夕御遊所作交名	二通	二七・七	六	五三〇	春宮行啓行列書	一卷	二九・四	七	五三三

東宮御元服宴會南殿図	一鋪	一六・七・八	九	五〇	万機旬御装束図	一鋪	一七・七	七	五〇
東寺舞楽曼茶羅供次第	一冊	一五・八・九	二四	五〇	盤渉調楽譜	一卷	一五・一・二	一	五〇
東大寺四聖坊擬講晋性三倉開封役人交名	一通	二九・四	三	五〇	日吉祭諸司料足注進状	一通	一七・三	四	五〇
土右記	一冊	一四・三	九	五〇	日吉祭諸司料足注進状	一通	一七・三	四	五〇
豊明節会次第	一折	一四・四	一一	五〇	日吉祭諸司料足注進状	一通	一七・三	四	五〇
豊原家秋披露状案	一通	七・一・五	三	五〇	東坊城長誠請文写	一通	一六・六	二	五〇
豊原郷秋申状	一通	一五・五	四	五〇	平調楽譜	一卷	一五・一・二	一三	五〇
豊原繁秋禁裏御灌頂記	一通	一七・二	五	五〇	平座行類抄	二冊	一六・二・五	六二	五〇
内侍所千反案	二通	一五・七	五	五〇	平野祭次第	一折	一七・五	八	五〇
内侍所渡御仮殿次第写	一折	一四・三	一〇	五〇	平野祭同臨時祭掃部寮役注進状	二通	一七・六	五	五〇
中原師富書状	一通	一七・一・九	五	五〇	平野祭料足注進状	一通	一七・六	四	五〇
中原師富書状	一通	一七・一・九	五	五〇	平野祭料足注進状	一通	一七・六	四	五〇
中御門天皇御讓位指図	一鋪	一六・三	四	五〇	平野祭料足注進状	一通	一七・六	三	五〇
二水記拔書	一通	一五・七	四	五〇	平野臨時祭勘例	一通	一七・六	四	五〇
日中行事	一卷	一四・三	一三	五〇	弘御所御歌合席図	一通	一五・三	四	五〇
日中行事	一冊	一四・六	一六	五〇	琵琶御伝授記	一通	一五・六	四	五〇
二孟旬平座部類記	一冊	二六・六	八七	五〇	藤原朝臣光子位記状写	一通	一九・四	四	五〇
年中行事	一冊	二四・二	三四	五〇	太玉命社記	一卷	一九・四	一	五〇
年中行事大概	一帖	一四・六	三七	五〇	送浮屠道香序	一冊	一九・四	九	五〇
半部御車御簾事先例拔書	一冊	一五・八	一二	五〇	放生会延引勘例	一通	一七・五	三	五〇
八幡御幸次第	一卷	二〇・六	一一	五〇	放生会延引給旨写	一通	一七・五	三	五〇
					放生会参向者勘例	一綴	一七・五	一五	五〇

放生會宣命殿上奏聞例	一通	二七・二五	三	四四九	山井氏手繼文書案	一通	二七・二五	一四	四四〇
放生會他姓公卿參向勘例	一通	二七・二五	三	四四九	山井但馬守外六名衆人連署口上書	一通	二七・二五	四	四五一
放生會出居次將座次勘例	二通	二七・二五	七	四四九	吉田祭次第	一折	二七・二五	八	四四九
舞姬裝束	一卷	一四三	八	四四三	由奉幣行幸記	一冊	一四・一三	一五	四四五
松尾祭諸司料足注進狀	一通	二七・二七	三	四四九	四度幣次被付奉祈年穀並臨時奉幣例	一通	二七・二五	四	四四九
源具房消息御写	一通	一五・六	八	四五〇	臨幸私記	一卷	一〇・七	一六	四四三
壬生季連内勘文	一通	二九・四	三	四五一	冷泉為相書狀写	一通	一五・二	六	四五一
妙法院宮堯恭親王如意輪大士御模画添狀	一通	一〇・六	六	四四四	例幣散狀	二通	二七・二四	一〇	四四九
明月記	一冊	一五・二	二九	四五〇	連歌	一卷	一六・九	一七	四四三
明治天皇御元服諸議定難陳記	一卷	別・五・七	九	四四三	六月晦日荒和祓行列	一卷	一〇・六	五	四四〇
召仰御前儀	一通	一四・七	三	四四四	六月晦日荒和祓次第	一通	一〇・六	四	四四〇
木工寮国弘注進狀	一通	二七・二九	三	四四九	六月晦日荒和祓圖	一鋪	一〇・六	四	四四〇
元長卿記	一冊	一五・二	九	四五一	六月晦日荒和祓圖	一鋪	一〇・六	三	四四〇
元長卿記取要	一通	二七・二五	三	四五一	和歌御會廻文	一通	一五・二	四	四四一
元長卿符案拔書	一冊	八・五	九	四五一	和歌御會廻文写	一通	一五・二	四	四四一
康富記夕拝抄等拔書	一通	二九・四	四	四五一	和歌御會次第	三折	一五・二	二	四五一
康富記拔書	一通	二七・二五	三	四四九	和歌文書目錄	一通	二七・二五	五	四五一
山科堯言願書	一通	二九・四	四	四四三					
山井景通愁狀	一通	一五・五	四	四四〇					
山井景通申狀	一通	一五・五	三	四四〇					
山井景通申狀	一通	一五・五	三	四四〇					

書陵部本

	(頁數)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)						
葵祭伝記	写	一冊	二〇六	二三 五二二	雨夜談抄 一名 辯木別註 宗紙	江戸写	一冊	五〇二		四三 五二八
葵祭列書並御蔭山神事次第	写	一冊	二〇六	二三 五二二	鴉鷺合戦物語 一条兼良	模写(古活字本)	三冊	二〇六		一〇三 五三九
木戸家 青木周藏自筆等書状	自筆等	一冊	八七五	五一 五二二	家長日記 源家長	嘉永四写	一冊	三三三		二四 五六一
赤坂仮皇居切絵図敷物間地	明治原本 (二部彩色)	一冊	二一八	四〇七 五〇五	いさよひ日記 阿仏尼	江戸写	一冊	一五一		五一 五〇元
県居歌道教訓 賀茂真淵	写	一冊	七〇五	四〇七 五〇五	十六夜日記 阿仏尼	江戸写	一冊	三五九		三三 五四四
県召除目成柄 天文七	室町写	一冊	二八六	四〇七 五〇五	石山寺連歌記 付名号和歌 天文二四 三条西公条	写	一冊	一五二		一三 五四二
県召除目成柄 明応二 (裏)消息類	三條西実隆写	一冊	二九三	四〇七 五〇五	維新以前年中行事 下橋敬長 上野竹次郎編	大正一〇写	一冊	三五五		一一五 五六一
あしかひ 合綴 塵ひち 小澤盛庵	應司政通写	一冊	二六四	三〇 五二二	和泉式部日記 三條西本	大正昭和写	一冊	四四九		一五三 五八六
足利義晴佐々木亭御成記 天文二	写	一冊	四〇九	一〇 五二九	和泉式部物語 一名 和泉式部日記	江戸写	一冊	一五四		六一 五三七
足利義満以下將軍宣下文書 応安二 永禄二 一本写本	写	一冊	五七一	二四 五三三	和泉式部物語	写	一冊	三七六		七二 五三三
飛鳥井雅典和歌並消息	自筆	一冊	二六六	四五 五二二	伊勢参詣記 康永元 坂十仏	江戸写	一冊	三七〇		二四 五三六
飛鳥井雅久歌道消息	自筆	一冊	二六六	四五 五二二	伊勢物語	写	二冊	一五三		一一八 五三三
飛鳥井雅光歌道相伝之事	写	一冊	二〇五	六 五二二	伊勢物語	室町写	一冊	二五三		八〇 五三〇
東鑑 第五冊 伏見版	古本活	三冊の内	七二九	一〇一 五二五	伊勢物語 天福本	伝宗長写	一冊	二六六		九五 五二二
吾妻鏡抜書 寿永三 文治六	室町写	一冊	二七二	七七 五二八	伊勢物語	南北朝写	一冊	六六五		七八 五二五
阿蘇大宮司への神祇官達書 付 應司殿宛 神祇官通知状	原本	一巻	六〇	七 五二四	伊勢物語 為和奥書本	道見親王御筆	一冊	六五一		六三 五二五
諸殿頭 足立正聲君伝 大正五・一〇 外崎寛	昭和三タイプ	一冊	九〇五	二二 五二七	伊勢物語	江戸写	一冊	一五七		九四 五二七
あふひつくり 伊勢貞丈	写	一冊	一五九	六六 五三二	伊勢物語 異本	江戸写	一冊	四九九		九二 五三二
阿仏吾妻くたり 一名 十六夜日記 阿仏尼	写	一冊	二〇六	三五 五三三	伊勢物語	江戸写	一冊	四六〇		一〇六 五三二
阿野実願等歌道消息 八条官諸大夫宛 元和 寛永 (三通)	原本	一巻	二五九	一八 五三九	伊勢物語 為相奥書本	室町写	一冊	五〇三		一〇四 五三三
海人のかる藻	江戸写	四冊	四三九	一二三 五二八	伊勢物語	伝飛鳥井雅世筆	一冊	五〇三		九四 五三三

伊勢物語	天福本	元禄七	幸仁親王御筆	一冊	五〇三	九三	五三	伊勢物語切紙写	永正一六	近衛尚通	江戸写	一卷	四七二	四五九
伊勢物語	天福本 付書翰二通	天文一六	冷泉為和写	一冊	五〇三	一〇九	五三	伊勢物語愚案抄	後陽成天皇		江戸写	二冊	四九七	二二五
伊勢物語		桑原長義写	江戶模写	一冊	五二八	七三	五三六	伊勢物語愚見抄	一条兼良		江戸写	一冊	九二一	一〇〇
伊勢物語		定家筆	江戶模写	一冊	五二五	九四	五三六	伊勢物語系図			江戸写	一枚	四五七	三三六
伊勢物語			江戶写	一冊	五二七	九〇	五三六	伊勢物語系図			後西天皇宸筆 「明暦」御印	一冊	五〇二	一九
伊勢物語	繪本		江戶写	三冊	四九七	八一	五六一	伊勢物語闕疑抄	細川藤孝		元禄写	二冊	五〇	三〇八
伊勢物語	船橋宣賢		江戶写	一冊	五二五	九六	五三七	伊勢物語見聞書抄	藤原定家		元禄一六写	一冊	一九七	一五
伊勢物語	船橋宣賢		江戶写	一冊	五二五	一三三	五三七	伊勢物語講本			江戶写	一冊	四五七	一六九
伊勢物語	初々五段		室町写	一冊	五三〇	一三三	五三七	伊勢物語七箇秘訣	合綴 玉伝深秘		江戶写	一冊	二六六	一五
伊勢物語	宗祇講		橋本季村写	一冊	八七五	一三三	五三七	伊勢物語抄	三条西東隆講 三条西公条記		安政四 鷹司輔照写	一帖	二六九	四五三
伊勢物語	宗祇講		江戶写	一冊	六九〇	九八	五三二	伊勢物語抄	冷泉家		延享二写	四冊	二四七	二四四
伊勢物語	後水尾天皇講		江戶写	一冊	六九〇	一二二	五三二	伊勢物語抄	草稿		江戶写	一冊	五〇二	一九八
伊勢物語	後水尾天皇講		写	二冊	九八二	一八五	五三六	伊勢物語抄	拔書		盤元天皇宸筆	一冊	二九五	九六
伊勢物語	宗祇講		江戶写	一冊	九五二	六三	五三六	伊勢物語諸注	高宮環中		日野資矩写	一冊	二〇九	二〇
伊勢物語	宗祇講		江戶写	一冊	九五二	一四二	五三七	伊勢物語諸注	一名惟清抄 船橋宣賢		「明暦」御印	一冊	一五四	一〇八
伊勢物語	飛鳥井雅久講		安政四 鷹司政通写	一冊	二六四	三二	五三〇	伊勢物語審註	高宮環中		江戶写	七冊	一一二	四四六
伊勢物語	飛鳥井雅久講		写	三冊	二八三	二二七	五三〇	伊勢物語清渚抄	辻経定		元文三写	三冊	一一五	一五〇
伊勢物語	後水尾天皇講		嘉永七 鷹司政通写	一冊	二六六	一二六	五三一	伊勢物語注	大鏡裏書 一名伊勢物語講本		江戶写	二冊	一五四	一七四
伊勢物語	後水尾天皇講		江戶写	二冊	三三二	二〇九	五三一	伊勢物語注	一名伊勢物語講本 宗祇講		江戶写	一冊	七五〇	一七六
伊勢物語	飛鳥井具起記		江戶写	二冊	二六六	一四二	五三一	伊勢物語注	一名伊勢物語講本 宗祇講		室町写	一冊	五〇二	七六
伊勢物語	智忠親王御筆		江戶写	一冊	二六九	二〇	五三六	伊勢物語注	殘欠 宗祇		江戶写	一冊	五〇二	三三
伊勢物語	宗祇講		室町写 肖柏與書	一冊	五〇二	九四	五三四	伊勢物語直解	三条西実隆		江戶写	一冊	九五二	一〇二
伊勢物語	宗祇講		江戶写	一冊	五〇三	八〇	五三五	伊勢物語伝授入			宝暦一写	二冊	七二四	四〇

伊勢物語童子問	荷田春満	江戸写	七冊	一五二 九六	五三九 〇〇六
伊勢物語難義註		江戸写	一冊	五〇二	四一 五三三
伊勢物語塗籠抄		江戸写	一冊	一五四	五二 五〇〇
伊勢物語読曲		写	一冊	三五〇 八〇〇	五一 五三二
伊勢例幣並春日祭次第考	貞享元 花山院定誠	写	一冊	一〇五	一一 五三三
医宗三法 三巻		明版	六冊	一五五 一五五 一五五	二四六 五三九
一条兼香冠礼記	元禄一四、一五 野宮定基	江戸写	一冊	七三四	四一 五四七
一条忠良詠	合綴 美仁親王詠他	應司政通写	一冊	四五六	九八 五八二
一条忠良書状	日野資矩宛 付日野資矩詠草	自筆	一卷	B六八 四六八	九 五八二
一代要記	景行〜花園天皇 長沢本(有欠)	明治写	三九冊	四〇三	二七三 五三三 〇五
一刀万象叙	朝鮮 理研	写	一冊	二〇五	一一 五〇三
佚名歌書	室町末期	江戸写	一冊	八五〇 八五〇	八九 五二七
佚名草紙	残欠	鎌倉写	一卷	二〇三 二〇三	一〇 五三七
遊糸 川路高子		自筆	一冊	四一五	二五 五七七
井上毅ボアソナード両氏密話筆記	明治二五 昭和三二	江戸写	一冊	明三九	一一 五八四
今物語 藤原信実		江戸写	一冊	一四一	三一 五〇一
いろは詞抄		写	二冊	一七	二二七 五六〇
色葉詞寄		江戸写	一冊	二六六 二九六	一七三 五五三
色葉和何集		江戸写	六冊	一五	三五二 五五九
木戸家 岩倉具視自筆等書状	木戸孝九宛 (諸家尺牘類内)	岩倉具視等	毛点	F一 九	一〇〇 五〇五
岩室家譜		明治写	一冊	三三〇 三三五	二五 五八四
岩室家系譜		明治写	一冊	二七二 一八九	二六 五八四

院家護持僧賜米増額願書	三通	写	一冊	二六五	一四 五八九
新増額府群玉	二〇巻 元陰時夫 陰中夫編	元版	一〇冊	五五六	五一 八三四七
浮木	源氏注釈 橋本公夏	江戸写	五冊	五〇二 三〇六	三九五 五三四
宇治拾遺抄	合綴 古今著聞集抄	江戸写	一冊	二〇五	八七 五〇九
宇治拾遺物語	巻一〜八	江戸写	二冊	二一七 三三四	一六三 五〇九
宇治拾遺物語		江戸写	一冊	三四七	七三 五〇九
うち拾遺物語		江戸写	二冊	四〇九	二五六 五三八
宇治大納言物語		江戸写	一冊	一七三	四四 五〇一
宇治大納言物語		江戸写	一冊	一一五	三七 五三五
薄地書拔	源氏物語 庭田嗣子	自筆	一冊	庭一六	二二 五三六
うす地心覚	源氏物語 庭田嗣子	自筆	一冊	庭三	二九 五三六
歌合	文治二・一〇・三二 衆議判	江戸写	一冊	五〇一	六九 五七〇
歌合	建保五・一〇・一九 順徳天皇勅判	江戸写	一冊	六〇一	二二 五八五
歌合抄	歌合二七首 加祢美之詞歌	江戸写	一冊	五九四	五四 五三〇
歌合拔書		江戸写	一冊	五〇三	四七 五三〇
歌詠格之事草稿	應司政通	自筆	一卷	四一五	一一 五八九
歌御会御治定二付詠進心得之事	蝕書 智忠親王	御筆	一卷	三〇二	五 五八九
歌のをしへ	橘千蔭	写	一冊	二六六	一一 五五三
歌詠格之事	應司政通	嘉永六自筆	一帖	三三三	二〇 五八〇
歌連歌之法	源安伝	写	一冊	一五二	一一 五八四
うつ蟬	一名 源氏物語	江戸写	一冊	六九四	二一 五〇一
うつほとしかけ		江戸写	一冊	一五四	八九 五〇〇



宇津保物語	江戸写	二冊	四五九	九八四	三九〇	詠歌大概音義	江戸写	一冊	四六五	一五 五五七
うつほ物語 付 櫛笥隆成消息等	延宝六写(兼寿等)	三冊	谷一四九	一四九	三三三	詠歌大概音義	江戸写	一冊	四七六	一五 五五七
うつほ物語	文久三写	三冊	四五一	一四九	三三三	詠歌大概音義	江戸写	一冊	四八〇	一五 五五七
宇津保物語俊蔭卷	江戸写	一冊	三五三	一五三	三〇三	詠歌大概聞書 中院通茂講 日野輝光記	宝永五写	一冊	四八六	一一一 五五七
宇津保物語弘波奴塵 卷一欠 本多忠憲	写	五冊	六一九	六二	三三三	詠歌大概聞書 明曆四 後水尾天皇講	江戸写	一冊	四七七	六一 五五七
詠歌大本秘訣	写	一冊	四七六	五六	三〇二	詠歌大概聞書 明曆四 後水尾天皇講	江戸写	一冊	四九六	五九 五五七
詠歌大本秘訣	宝永四写	一冊	四九九	六一	三〇二	詠歌大概聞書 付 秀歌之体大略抄	江戸写	一冊	四三〇	六一 五五七
詠歌大本秘訣 合綴 和歌制詞秘註	江戸写	一冊	五三九	四八	三〇三	詠歌大概愚勘 鳥丸光栄	江戸写	一冊	四二九	四一 五五七
詠歌一体 藤原為家	江戸写	一冊	三七九	一三	三〇三	詠歌大概愚抄 近衛信尹	嘉永六 通善写	一冊	四四九	五八 五五七
詠歌之愚意草 鷹司政通	嘉永四自筆	一冊	三二〇	一一	三〇六	詠歌大概愚抄 道晃親王	加茂胡子写	一冊	四九八	三九 五五七
詠歌之口伝 付 和歌八重垣拔替等	鷹司政通写	一冊	五〇	六〇	三〇六	詠歌大概講述抄 細川藤孝	江戸写	一冊	七四	七一 五五七
詠歌大概 藤原定家	寛永一一写	一冊	二六〇	二六	三〇六	詠歌大概講述抄 細川藤孝	宝永元写	三冊	二六三	一〇七 五五七
詠歌大概 藤原定家	江戸写	一冊	五〇一	一三	三〇六	詠歌大概字訓	江戸写	一冊	四七六	四六 五五七
詠歌大概 藤原定家 付百人一首等	江戸写	一冊	四六八	五七	三〇六	詠歌大概字訓	江戸写	一冊	四九七	四七 五五七
詠歌之大概 藤原定家 付雨中吟等	江戸写	一冊	四六九	五五	三〇六	詠歌大概師談聞書	北条氏朝写	一冊	二〇九	九六 五五七
詠歌之大概 藤原定家	江戸写	一冊	四七二	四九	三〇六	詠歌大概抄	北条氏朝写	一冊	二一〇	九六 五五七
詠歌大概 藤原定家 合綴 百人一首撰句説法	江戸写	一冊	四七五	四五	三〇六	詠歌大概抄 三条西実枝 細川藤孝編	正徳三 北条氏朝写	一冊	二六二	九七 五五七
詠歌之大概 藤原定家	江戸写	一冊	四三〇	一八	三〇六	詠歌大概抄	江戸写	一冊	七二二	一〇五 五五七
詠歌之大概 藤原定家 付雨中吟等	江戸写	一冊	四三七	二〇	三〇六	詠歌之大概抄 宗祇	江戸写	一冊	四七〇	五七 五五七
詠歌大概 藤原定家	江戸写	一冊	二八	五二	三〇六	詠歌之大概抄 宗祇	江戸写	一冊	四七〇	五七 五五七
詠歌大概 藤原定家	江戸写	一冊	二四	二一	三〇六	詠歌大概抄	寛永八写	一冊	四七四	一六三 五五七
詠歌大概 藤原定家 合綴 雨中吟等	江戸写	一冊	一四三七	三七	三〇六	詠歌之大概抄 宗祇	江戸写	一冊	四七三	四二 五五七
						詠歌大概抄 宗祇	江戸写	一冊	四八〇	四八 五五七

詠歌大概抄	合綴百人一首抄 紹巴	江戸写	一冊	四五〇	八三	五五七	悦目抄	一名基俊和歌之事 藤原基俊	江戸写	一冊	四一九	五八	五五二
詠歌大概抄	三条西実枝 細川藤孝編	江戸写	一冊	四八二	六〇	五五七	悦目抄	一名俊秘抄 藤原基俊	江戸写	一冊	三二六	六五	五五三
詠歌大概抄	宗祇 義俊准后朱注	江戸写	一冊	四八八	四九	五五七	江戸道之名所	智仁親王	御筆	二冊	一三〇	二六	五五九
詠歌大概抄	三条西実枝 細川藤孝編	江戸写	二冊	四九〇	九七	五五七	江島大草紙	积因静	宝曆四版	一冊	一六六	五六	五〇四
詠歌大概抄	後水尾天皇	江戸写	一冊	四九二	七一	五五六	園大曆	一名公賈公記 洞院公賈 延文二(有欠)	三条西実隆等写	内冊	四一五	六一	五〇六
詠歌大概抄	後水尾天皇	江戸写	一冊	四九三	四五	五五六	御家月次和歌句題	万延三、文久四	写	二枚	一〇	三	五〇六
詠歌大概抄	道晃親王	寛文八写	一冊	四九四	八六	五五六	押韻釈疑	宋 歐陽德隆等	元版	五冊	四〇三	一三一	五〇五
詠歌大概抄	宗祇	江戸写	一冊	七三一	七二	五五六	王荊文公詩	宋 王安石 李壁註 劉辰翁評点	元大徳一〇版	一三冊	四〇四	六五九	五〇七
詠歌大概抄	宗祇	江戸写	一冊	一五二	六四	五五六	歐陽文忠公集	宋 歐陽修撰 歐堯等編 孫謙益等校	未版(補写)	六冊の 内冊	五五七	二六五	五〇七
詠歌大概抄	宗祇	江戸写	一冊	一五九	三五	五五六	大江俊幹記	天明八、寛政二	葉室長順写	二冊	一三六	八九	五〇三
詠歌大概抄	宗祇	江戸写	一冊	三五三	四〇	五五六	大江尚賢五十首和歌		自筆	一冊	三四一	一二	五〇三
詠歌大概抄	宗祇	江戸写	一冊	三七八	四二	五五六	大垣行在所並献上品写真		明治一写真	九枚	B八一	九	五〇〇
詠歌大概抄	東山天皇宸筆	特	一冊	八四	五二	五五六	小河家古文書	室町期(五通) 一名小倉家古文書	江戸写	二冊	三〇七	一一	五〇三
詠歌大概註	宗祇 義俊准后朱注	江戸写	一冊	四八五	四八	五五七	奥尽抄	明暦度 後水尾天皇詔 一名伊勢物置問書	安政四 亀姫写	一冊	七七一	二二〇	五三三
詠歌大概註	宗祇	江戸写	一冊	四八六	五三	五五七	御香之記録	安政七	写	一冊	二六六	一八	五二八
詠歌大概註	宗祇	江戸写	一冊	四八六	五三	五五七	落栗物語		写	一冊	一〇六	四八	五〇三
詠歌大概註	後水尾天皇	江戸写	一冊	五〇二	一一	五五六	小野宮年中行事	藤原実資	柳原光綱写	一冊	七〇三	一〇	五〇七
詠歌大概註	後水尾天皇	忍保三 忍鎧子写	一冊	四七一	七四	五五六	小野宮年中行事	藤原実資	写	一冊	一三〇	九五	五〇七
詠歌大概秘抄	付秀歌体大略抄 細川藤孝	嘉永六写	二冊	三五〇	一五二	五五六	小野宮年中行事	藤原実資	安政二 橋本実梁写	一冊	一〇三	一〇	五〇七
詠歌本紀	积潮音	江戸写	一冊	三六九	九七	五五三	小野宮年中行事	藤原実資	天保一〇 勢多章武写	二冊	一七三	一〇	五〇七
詠歌本紀	积潮音	江戸写	一冊	三六九	九七	五五三	女郎花	良純親王御筆	写	一冊	二五五	九一	五二七
瑩玉集	鷗長明	安政二 鷹司政通写	一冊	二六六	一九	五五三	小忌事	貞享四 白川雅光王	写	一冊	二三五	七	五三三
英国帝室諸礼觀察報告	明治一四 一回、九回 末松謙澄	明治写	三冊の 内冊	一一八	一三七	五八四	遠情抄	末來記 雨中吟問書 宗祇注	明正四 三条西実隆写	一冊	二八八	二二	五二五

女叙位次第	康正三	二条持通	室町写	一册	二四九	一〇	五三〇	学庸朱子或問	二卷	元倪士毅	「金地院」印	二册	五五八	一二二	五八六
女叙位次第	大永元	(裏)消息 付和歌四題八首	三条西実隆写	一册	二八七	二五	五二九	神楽歌譜			文政四写	一册	七六六	四三	五五二
陰陽博士安倍孝重勘進記	(有欠) 承元四・九・五	安倍孝重勘申	原本	五帖	二〇三五	六〇	五八〇	神楽歌譜	付催馬楽		写	一册	五五二	一七	五三三
改元部類記	治暦	(有欠)	三条西公衆写	一册	二四一	三一	五二八	神楽催馬楽考	賀茂真淵		應司政通写	一册	七七八	七一	五五二
改元部類記	付元秘抄目錄	改元關係書類	室町写	一册	二七五	七七	五二九	神楽催馬楽註秘抄			江戶写	一册	九〇六	三九	五〇八
槐御抄	永仁六	正和二	寛政九 柳原紀光写	一册	三一九	八五	五〇六	神楽催馬楽註秘抄			江戶写	一册	八七六	七一	五〇四
会席秘録			文政元写	二册	二六四	八三	五七〇	神楽催馬楽註秘抄			貞享四写	一册	一六三	四六	五三三
懷中抄			應司政通写	一册	三六六	四一	五五一	神楽催馬楽秘註抄	綾小路有俊校		天和四写	一册	六二一	六二	五三三
懷中抄			写	一册	七九	三二	五二八	神楽催馬楽譜			写	二册	二二四	三六	五〇九
賀雨詩歌	長元六	祝慶命 橘孝親等	室町写 「方便智院」印	一册	五二二	七	五〇九	懸琵琶口伝			弘安一〇 藤原孝秀写	一卷	九五六	四	五七四
天台陳先 生類編	花果并木全芳備祖	零本	宋版	八册	四〇三	四六	四〇九	蜻蛉日記	藤原倫重女		江戶写	三册	三五二	一五六	五三三
歌楽相伝系図	神楽 和琴 笙 郭曲		江戶写	四册	三九〇	六〇	五二六	雅言通載抄	城戸千橘		文久元版	三册	七六三	九五	五三三
雅楽譜	総目錄共		明治二九写	三册	一六三	三二	四〇三	賀算記	源家長日記抜書 一名俊成卿九十賀記		靈元天皇宸筆	一册	一五〇	二一	五三〇
雅楽譜	伝授譜共		原本等	一册	二六四	六六	五〇九	歌書集成	詠歌大概等		写	一册	二六三	八一	五三三
雅楽部類			明治写	九册	二四七	二七	五二〇	柏原深草両山陵考	谷森善臣		自筆	一册	二八	八〇	五三三
撥合調子譜	筆(有欠)		正安二写	一册	一一三	九	五三三	春日社山木凋枯並七ヶ夜御神楽例	柳原隆光		写	一册	二六五	三〇	五三三
撥合調子譜	正和五 尼願忠写		一册	二二四	八	五三三	春日社法楽和歌御会一会	文久三		原本	一册	三五二	二七	五三七	
柿本譜式	付和歌灌頂		山岡俊明写	一册	五〇二	三〇	五三三	かせに紅葉	合綴 春日山		室町写	一册	七三二	六二	五三三
柿本人麿集			江戶写	一册	二九五	一〇	五三二	歌仙伝	藤原盛方法		江戶写	一册	六二二	二四	五三三
柿本人麿像	葺手書		伝後陽成天皇宸筆	一幅	七三九	一	五三三	歌仙落書	合綴 新撰 髓 瑠璃壺 久我通光		嘉永六写	一册	六九	二六	五三三
革勘類	寛仁、承暦、文政、元成、康暦、永享、明応		写	七册	土八三	四〇	五三三	賀殿百拍子以下秘説譜			長禄四 洞院実照写	一卷	二二六	五	五三三
楽道相伝系図			江戶写	二册	三九〇	三二	五三三	歌道哉津津留相伝切紙	職仁親王		御筆	一卷	三六	七	五三三

歌道聞書	嘉永六 鷹司政通写	一冊	二六六	七三	五五三	烏丸光榮歌道教訓	元文二	日野資枝写	一卷	B六 四六一	一七	五五九	
歌道事類	明月記抜替 治承四、文曆二	文化七写	二冊	一五四	一三九	五五六	烏丸光榮和歌口伝	江戶写	一冊	二六六	四四	五五五	
歌道誓状之事	延享二	江戶写	一冊	五七〇	八	五四八	烏丸光榮和歌題	自筆	一冊	一〇六	一六	五五六	
歌道伝授之事	鷹司政通	自筆	一冊	七五一	八	五六三	烏丸光政飛鳥井雅典歌道応答書	原本	一冊	二六五	一二	五五一	
歌道伝授留		江戶写	一冊	二六五	九	五五三	烏丸光政歌道消息	自筆	七冊	二六五	三一	五五〇	
歌道入門嘆願書	雜波備前守宛 日野資矩	自筆	一冊	二〇四	四	五五二	歌林樸楸	江戶写	二冊	四五二	二三	五五五	
歌道之事	付書物並外題寸法之事	公仁親王御筆	一冊	一五六	一〇	五六七	歌林樸楸	松永貞徳	八冊	三三六	七〇	五五三	
歌道の事	断簡	室町写	一卷	一三八	九	五六九	川路家書簡集	五九通 原本	一卷	一八〇	五一	五六〇	
歌道秘事口伝	源正重	写	一冊	二六六	三六	五五三	大坂町川路聖謨親類書	嘉永五 川路聖謨	一冊	四一五	一一	五六〇	
仮名分歌枕		写	一冊	三五六	一四	五六七	閑院宮御達並諸願伺届留	慶応四、明治六 宮内省	一冊	二五九	八九	五六〇	
可秘集	後水尾天皇	写	一冊	一九四	二六	五六三	管絃音義	明治写	一冊	二九二	六〇	五五〇	
樂府詩集	一〇〇卷 宋郭茂倩 元李孝光校	元版	三冊	四〇四	一四五	五五三	管絃音義	嘉永四写	一冊	七九二	六一	五五三	
家宝全集	一、五、六、一〇、一四、一六、二〇、二五、二八、二九、三〇、三四冊 清石成金 華年等校	内冊の C三 七七	九二	五二六	四	五二七	管絃記	文政五、六	三冊	九一五	一一	五五八	
鎌倉幕府奉行人問答詞	公家官途事 矢野倫綱 雜草述	鎌倉写	一卷	一九二	四	五二七	管絃聞書	写	一冊	九一六	一四	五五八	
神代古語		嘉永四写	一冊	二〇六	三二	五五三	観世音寺資財帳	延喜五	一冊	三二七	五〇	五三四	
仮面譜		享和二写	一冊	九六五	一四	五五五	観世音寺注進文	保延三封庄散用事 合綴東大寺起請等	一冊	二五七	五〇	五九七	
賀茂社法楽御会一会	柳原隆光	写	五冊	三五六	一〇七	五五六	官奏次第	(一) 九条忠家習字	鎌倉写	一卷	一七三	一三	五五三
賀茂社法楽御会申沙汰之記	嘉永七 冷泉為理	写	一冊	三三二	一六	五五七	官中便補地關係文書	鎌倉室町期 小槻有家等写	七卷	F九 六二	一三	五五六	
かやくき妙寿院和歌抄物	藤原愷窩 佐方宗佐注	江戶写	一冊	二五八	二五	五五五	新撰繁眼方外科神驗全書	明興延賢 朱鼎臣校	二冊	四〇四	一二	五五九	
萱齋院御集	一名式子内親王集 式子内親王	江戶写	一冊	三〇二	三四	五五四	新編事翰墨全書	前一〇集一〇〇卷 後五集三四卷(有欠)	元版	三冊	四〇四	二四	五五四
烏丸三世錦	烏丸資慶等	写	一冊	三三九	四四	五五〇	桓武天皇御陵考	井上喜久治	大正写	一冊	一七八	三二	五五八
烏丸光胤歌道教誡書状		自筆	一卷	B六 四九三	一	五五九	官務文庫修覆方小槻以寧願書						

官務文庫修理方願書	徳大寺家宛 小槻以寧	自筆	一冊	三九三	三二	五八五	金蘭方	卷一、三、八、二三	菅原岑嗣等	平安写	五卷	五〇六	九三	五三六
看聞日記	貞成親王	原本	一冊	四七二	一六	五八五	禁裏御会和歌	文明二・八、同一二・九 後土御門天皇等	江戸写	一冊	七九六	五〇一	一二	五九七
看聞日記	貞成親王	原本	三卷	特一〇七	二〇七四	五九六、 五〇一	禁裏番衆所日記	寛永一九、慶安二、寛文三、六	江戸写	六冊	一七四	一七四	三五二	五三三
祇園社法楽御会文書	天保四 柳原隆光	原本	一冊	三五二	九〇五	五九六、 五〇一	禁裏番衆所日記	慶安三、天和二、享保一、四	安永七 柳原紀光写	九冊	一七五	一七五	三六一	五三四
几帳之事	高倉刑部、山科内蔵頭注進	原本	一冊	二六五	一三	五三三	空華語録	第二冊 釈周信 中田中季等編	五山版 金地院印	三冊の 内冊	四〇四	七六	五八	五五五
虚堂和尚語録	貞冊 宋釈智愚 宋釈妙源法光等編	覆正和二室町版	一冊	二二四	八四	五八六	公卿補任	(有久永祚元、享徳元)	三條西実隆写	三冊	四一五	二九六	二五四	五三二
宮城風致考	市川之雄	大正一 原本	三冊	二一八	三七四	五七六	柳筥家伝	合綴 四名家伝	明治写	一冊	二七六	四六	一五一	五三〇
宮城風致考附図	市川之雄	大正一 原本	三冊	二一八	二二二	五七六	柳筥家掛甲図	一名 官物掛甲	文化一五写	一卷	B六	三三八	八	五三〇
御記目録	九条家 河東文庫	延宝三 原本	一冊	九二七	一四	五八八	柳筥隆紹補年預記	文久二 平田職敬	自筆	一冊	三五六	三五六	一〇	五三〇
京都御所保存関係書類	明治元、二、五	大正写	二冊	明一九四	七四四	五〇九	公事根源	一条兼良	江戸写	一冊	二七九	二七九	一〇	五三〇
京都御所離宮沿革		大正二 写	一冊	明一九九	一二六	五二〇	公事根源	一条兼良	江戸写	一冊	二五五	二五五	一〇	五三〇
京都御所離宮誌		大正五 写	一冊	明二〇〇	二二三	五二〇	公事根源抄	一条兼良	江戸写	一冊	五〇二	五〇二	一一	五三〇
郷薬救急方	三卷 高麗 大蔵都監	明永楽一 五版(朝鮮)	一冊	五一八	五五	五七三	公事根源抄	一条兼良	江戸写	一冊	四七五	四七五	七九	五三〇
崔舎 玉堂類藁	宋 崔敦詩	「金沢文庫」印	七冊	五〇〇	三二〇	五三九	公事問答		江戸写	一冊	一三〇	一三〇	二四	五三〇
清輔朝臣尚齒会之記並記	承安二 藤原清輔	写	一冊	二〇七	二〇	五七三	九条家記録文書目録	朝儀関係等函別目録 九条道房自筆	原本	一卷	二七一	二七一	五〇	五三〇
金園集	三卷 宋 釈慈雲 釈慧観重編	宋 紹興一 一版	一冊	四〇三	六五	五三〇	九条家所蔵書画御道具目録	江戸末、明治初期	原本	五冊	九二	九二	三八一	五三〇
金台集	元 廼賢 危素編	元至正 版	一冊	四〇四	四五	五八八	九条尚実記	八	写	三冊の 内冊	二六二	二六一	九三	五三〇
禁中御定		写	一冊	二九八	三三	五九八	九条道房公雑書	寛永二、一八、二二 九条道房 自筆原本	原本	八冊	F八	一一	七二六	五三〇
禁中御定書		鷹司輔政写	一冊	二六六	一八	五九八	組香之記	目錄共	写	一冊	二〇七	二〇七	二一	五三〇
寛永回禁中図		少外記友俊写	一枚	三五〇	八	五九八	群書治要	第一五、一七、一八、一九、二〇冊 唐魏徵等	元和二 銅活 (駿河版)	三冊の 内冊	四〇四	二九	一九一	五三〇
禁中並公家諸法度	一名 禁中諸法度注解	江戸写	一冊	一七三	二六	五九八	群書類従	卷五〇一 堀保己一	版	一冊	B三	一一	二七	五三〇
公秀公記	拔書永仁六、六、一一 有真文書	鎌倉写	一冊	四〇七	四二	五三三	瓊玉和歌集	宗尊親王御詠 真観撰	元禄七 風早実種写	一冊	三三五	三三五	四七	五三〇

系図香書付並香札	江戶写	二葉	六八一	七五八	源氏詞書	琴棋書画 家仁親王	貞建、職仁親王等御筆	一卷	F四〇	八五四
景陶十詠 山本通春	元禄写	一冊	二二三	一六五〇三	源氏詞下書		智仁親王御筆 元和	一卷	一四三八	一八五三
建久二年記 定重横死之事 付北条泰時書状	室町写	一冊	三四五	一四三三	源氏言葉拔書		江戶写	一冊	F四七	一七五四
源海集	江戶写	一冊	五〇二	一三〇三三	源氏詞拔書		智仁親王御筆	二冊	五〇二	四四五六
源語裝束抄 合綴 肖柏問答抄 一条冬良	江戶写	一冊	三二七	三二五〇九	源氏最要抄		江戶写	二冊	五〇二	一〇二五四
源語凶抄 桐壺 松岡行義	写	三冊	七九六	一三二五〇九	源氏十二月詞書 靈元天皇		尾崎兄興写	一冊	F四六	九五四
源語註 絵合、若紫	江戶写	二冊	六四六	二〇四三二	源氏談義		江戶写	一冊	五〇二	五六五四
源語秘訣 一条兼良	江戶写	一冊	四六四	二四三二	源氏廿卷抄		江戶写	八冊	二一三	一三三
源語秘訣 一条兼良 付口伝抄	江戶写	一冊	三八二	一九三三	源氏拔書		江戶写	一冊	四四七	二九五四
源語秘訣抄 一条兼良	寛延二 源芳隆写	一冊	六九五	二九五二	源氏拔書 桐壺、松風		靈元天皇宸筆	一冊	特九八	一五一五四
源語部類 四季	江戶写	一冊	一〇四	一八六三九	源氏拔書並系図		智仁親王御筆	一冊	一三三	八一五四
源語問答 松岡行義	自筆	一冊	六二六	一七三〇八	源氏君昇進及源氏和歌		江戶写	一冊	F四三	二九五四
源氏絵之詞拔書	智仁親王御筆	一冊	三五九	六〇三三	けんしのちう小かゝみ	一名源氏小鏡	江戶写	一冊	一五二	七五五四
源氏拔書 柏木、夢浮橋 葉室頼業	自筆	二冊	四一〇	九四三六	源氏の物語のおこり	一名源氏小鏡	江戶写	一冊	一五四	一〇五四
源氏仮名文章	写	一冊	六〇六	四六三〇八	源氏箱入日記		江戶写	一冊	二〇六	一四五四
源氏間書 寛文九 葉室頼業	自筆	一冊	三九〇	四九三六	源氏秘義抄		室町写	一冊	六九七	五〇五四
源氏供養草子 一名源氏物語表白	江戶写	一冊	一五三	一三五三	源氏不審抄 一名源語秘訣 一条兼良		写	一冊	七八九	一六五四
源氏系図	江戶写	一冊	七九〇	七七三二	源氏発端之詞共		写	一冊	三三五	一四五四
源氏系図	江戶写	一冊	二四〇	四三三三	源氏拔書並系図		智仁親王御筆	二冊	一三三	八一五四
源氏講釈聞書	江戶写	一冊	一六三	二六四七	源氏物語 あつまや		南北朝写	一冊	五〇三	九九五四
源氏小鏡 前欠 花山院長親	室町写	一冊	四五六	四七三〇	源氏物語 あつまや 首尾欠		伝二条為定筆	一冊	三六	一八五四
源氏詞	江戶写	二冊	一一七八	六九五九	源氏物語 蓬生断簡		鎌倉写	一冊	五〇三	一三五四
源氏詞書 抜粹 靈元天皇	尾崎兄興写	一冊	一一四〇	三五五四			三条西実枝写	一冊	一〇五	一三五四

源氏物語	河内本	江戸写	五冊	一五四	二八七	五三六
源氏物語	御法 幻 匂宮 竹河	江戸写	四冊	一三五三	一五一	五三三
源氏物語	正徹本 舞火 花宴	室町写	二冊	五五四	三三	五二七
源氏物語逸文註解	一名 靈隠六帖註	江戸写	二冊	一五四	一四一	五三九
源氏物語聞書	一名 弄花抄 肖柏	江戸写	一冊	一五〇	六一	五三七
源氏物語聞書		江戸写	一冊	一五四	三九	五三八
源氏物語聞書		江戸写	一冊	一五四	三九	五三八
源氏物語系図	肖柏等 長享二	江戸写	一冊	七二〇	四九	五三七
源氏物語系図	今川範政	北条氏朝写	一冊	七二〇	三四	五三三
源氏物語系図		正徳三 塩屋宗菴写	一冊	六四二	二九	五三三
源氏物語抄出		江戸写	一冊	一五四	一七九	五三九
源氏物語書法		江戸写	一冊	二五二	一二	五三九
源氏物語註	(有欠) 一名 細流抄 三条西公条	写	五冊	三五三	二四〇	五三三
源氏物語調度抄出		貞享二 靈元天皇宸筆	一冊	五四二	二六	五三九
源氏物語八景		東山天皇宸筆	一冊	九四	九	五三九
源氏物語八景		江戸写	一冊	一〇一	一〇	五三九
源氏物語抄波奴塵	本多忠憲	写	四冊	二〇六	二七〇	五三一
源氏物語秘事	一名 源語秘訣 一条兼良	江戸写	一冊	四六六	四六	五三七
源氏物語表白	釈聖覚	靈元天皇宸筆	一冊	九三	一四	五三五
源氏物語不審条々	一条兼良	自筆原本	一卷	五〇三	二八	五三四
源氏物語目録		江戸写	一卷	B六一	四	五三四
元秘別録	承平 慶長 (裏) 消息類 甘露寺親長 三条西実隆写	一冊	二七五	一一三	五三九	
見聞雜記	寛正 文明 釈宗承	写	一冊	二六六	四五	五三七
見聞雜記	寛正 文明 釈宗承	写	一冊	三六六	四五	五三三
元文類	九 三二 元 蘇天爵	元至正二版 明成化九補刻	三冊	四〇四	二四六	五三七
新義決 源流至論	宋 林嗣 別集黄覆翁	元版	四冊	五五六	六〇九	五九五
皇居御造営誌	家具装置 皇居御造営誌編纂掛	明治二五原本	一冊	四七九	七一	五八三
皇居御造営誌	一九八 卷 皇居御造営誌編纂掛	明治二五原本	一冊	四七九	七一	五八三
皇国駐在外国使臣履歴	卷五	大正昭和写	六冊	二七〇	一七六	五三九
皇室關係寺院に関する調査	宮内省	昭和四孔版	一冊	二〇五	一四一	五三三
弘長度革命諸道勘文案等						
皇朝類苑	第五冊 宋 江少虞	付 延喜度革命勘文案等 三条西実隆写	二冊	二七三	一一二	五三八
孝道記	一名 雜秘別録 藤原孝道	元和七銅活勒版	一冊	四〇五	六二	五八五
江吏部集拔萃	(裏) 消息類 大江匡衡	大永六写	三冊	二七一	四一	五三八
御会部類記	建保六 寛正五	江戸写	一冊	一七五	四〇	五三六
御会部類記	建保四 享徳二	江戸写	一冊	一七五	七二	五三六
御会部類記	応安四 承応二 柳原紀光	写	一冊	一七五	五〇	五三六
古甲冑注文	松井杏朝藏	写	一卷	B六一	一一	五三五
古甲冑注文		写	一冊	一八五	一一	五三五
五箇秘調		沙弥元鏡(洞院実照)写	一冊	二〇九	一三	五三五
五畿内丹州御陵長守戸名前		大正一四写(鈴木三郎本)	一冊	八二二	四三	五九七
五行之和歌	月清集 拾遺愚抄	承応四 智忠親王御筆	一卷	一八〇	六	五八五
古今集御伝授の抜書	寛政九	写	一冊	四六四	三三	五八三
古今集真名序	付 六義和歌 紀淑徳	大永二 三条西実隆写	一冊	三四二	一三	五三三

古今伝受資料	智仁親王受 慶長五〇寛永四	原本	二六	五〇二	二二五	五三三
古今和歌集聞書	宗祇	元禄三写	二冊	七二〇〇	二五二	五三三
穀倉院領山崎油関係文書	弘安四〇天正二二	(有欠)付活券 原本写本	一冊	一三二	一六	五九六
後愚昧抄	延文六〇永徳三(有欠) 一名公忠公記 三条公忠	三条西実隆写	三冊	四一〇五	三二八	五九六
小倉侯婚礼行列		写	一冊	六二〇八	二二	五八四
こけ衣 卷一		江戸写	一冊	三三三	六一	五四三
後光明照院関白記	文保二〇正慶二 二条道平	寛政八 柳原紀光写	一冊	三二二	三〇	五九七
後小松天皇御元服式	永徳四	天和三 紀氏辰写	一冊	六七〇〇	一〇	五八四
古今著聞集 卷八〇二欠	橋成季	江戸写	四冊	一七二〇	五二二	五三七
古今著聞集	橋成季	天和元 岩崎弘高等写	一〇冊	一六二	六五九	五四一
古今著聞集	橋成季	江戸写 藤原夏隆校	一〇冊	五〇〇	七〇五	五〇七
古今著聞集	橋成季	江戸写	一〇冊	五〇〇	五六七	五〇九
古今著聞集拔書		写	一冊	二六六	四七	五四三
古今著聞集問答	有欠	写	一冊	二〇六	一四	五四三
後拾遺和歌集 第一		模写	一冊	C八	一〇	五八八
後常瑜伽院御室永助法親王御記	抄出					
五常桑急秘曲青海波秘曲		永享四、五 三条西実隆写	一冊	四一五	五六	五四六
古心堂叢書 統八 古賀燧		応安三 崇光天皇宸筆	一卷	一〇一	五	五八四
後撰集作者		写	一冊	三〇三	六七	五〇三
五燈会元 卷八、九欠 宋 釈普濟		江戸写	一冊	三五一〇	八八	五〇三
		宋版	内三冊の二冊	一五五六	七一六	五〇八

故唐律疏義	一、二 唐 長孫無忌等	元正二版 「紅葉山本」印	内三冊	四〇二	八八	五三三
御内書引付	永享〇天文 伊勢貞忠 伊勢貞満	写	一冊	二〇七	四五	五九〇
古梅園墨譜	前後編 松井元泰 松井元燦	寛保二、安永二版	九冊	一六二	三六一	五三二
近衛殿饗応記	松平豊後守御参殿之式	写	一冊	九〇八	一四	五九
御服御用帳	慶応三 合綴 御総角御小元結留	大正写	一冊	三八二	二六	五三三
御由緒寺院録	明治一七〇三六 内匠寮京都出張所	大正一写	一冊	一〇二	二九	五三三
後陽成院三十三回聖忌御餓法講次第		慶安一 一名 具起卿記	一冊	三五二	一三	五三七
御用帳	天保一五弘化三 一名 武家伝奏記録 徳大寺実堅	安政五 岩倉具起写 明治写	八冊	二五三	三四八	五〇〇
御用日次	弘化元〇四 一名 武家伝奏記録 徳大寺実堅	明治写	二冊	一四七	一三五	五〇〇
御陵墓往復書類		大正一四写	一冊	九二八	三七	五〇〇
困学紀聞 二〇卷 宋 王忠麟		元版(補写)	六冊	五五七	六四五	五三三
今昔物語 一名 将門記		写	一冊	六四五	一〇	五三三

〔貴重書複製目録〕

章弘宿祢記	(番名)	(複製本) (函号) (請求) (頁数)	一冊	F九	三三六	三三九
章弘宿祢記			三冊	F九	三三七	三四八
飛鳥井雅庸懷紙詠草			一冊	伏	五五四	五二〇
伊勢物語聞書			一冊	一五〇三	五〇三	五五四
歌合記			一冊	一五〇三	五〇三	五五四



歌合拔書	一冊	一五〇三	五二五	邦高親王三十首和歌	一冊	三伏	三五九	五二八
詠千首和歌	一冊	一五五四	五八〇	邦高親王三十首和歌	一冊	三伏	三六〇	五二九
詠千首和歌	一冊	一五六四	五八一	邦高親王著到百首和歌	一冊	三伏	三五七	五二六
詠百首和歌	一冊	四〇七	五四九	邦高親王著到百首和歌	一冊	三伏	三五八	五二七
悦目抄	一冊	七五〇	五七六	愚問賢注	一冊	一伏	一八七	五二九
江戸道中日記	一冊	桂四二	三四六	内藏頭重服勘例	一冊	四伏	四四〇	五三六
江戸道之名所	一冊	一五〇三	三四七	建内記断簡	一冊	四〇七	三四五	五三六
嘉章案	一冊	一四九三	九六〇	源氏物語	三冊	五五四	五七〇	五七〇
寛永四年五年記	一冊	一五〇三	五九〇	源平盛衰記	三冊	五一〇	三八九	三八九
聞書	一冊	五〇八	五九六	恋十五首歌合	一冊	一五五	五八八	五八八
聴書類	二冊	一五〇三	五三三	公宴御会和歌	一冊	伏	五二	五二五
菊亭晴季懷紙詠草	一冊	五六〇	五四一	恒例臨時公事可存知事	一冊	四〇七	三五七	三五七
桐火桶	一冊	七二七	五二六	久我惟通議奏中披露留	一冊	四一九	三五三	三五三
禁裏新院御会和歌	一冊	一〇九	五二〇	古今後撰等拔書	一冊	一四〇	五二六	五二六
禁裏和歌御会	一冊	五〇	五二四	古今韻會舉要	一冊	五五六	四六三	四六三
邦高親王懷紙御詠草	一冊	三五二	五三〇	後撰和歌集	一冊	一五六	三〇一	三〇一
邦高親王懷紙御詠草	一冊	三五三	五三一	惟通公雜記	三冊	四一四	三四八	三四八
邦高親王懷紙御詠草	一冊	五六二	五三二	作例初学考	一冊	一伏	二四	五六七
邦高親王御詠草	一冊	三五五	五三三	貞敦親王御詠草	一冊	五伏	二九	五三三
邦高親王御詠草	一冊	三五四	五三三	貞敦親王御詠草	一冊	五伏	二九	五三三
邦高親王御詠草	一冊	三五五	五三三	貞敦親王御詠草	一冊	五伏	三〇	五三三
邦高親王御詠草	一冊	三五五	五三三	貞敦親王御詠草	一冊	五伏	三一	五三三
邦高親王御詠草	一冊	三五六	五二四	貞敦親王著到百首和歌	一冊	五伏	二六	五三〇

貞敦親王着到百首和歌	一冊	五二七	五三一	仙洞句題五十首	一冊	七五〇	五七九
貞敦親王着到百首和歌草	一冊	五二八	五三三	仙洞御所御会和歌	一冊	伏五三	五四八
貞常親王御詠	一冊	三五〇	五二九	仙洞最勝講日記	一冊	四〇七	三四〇
貞康親王懷紙御詠草	一冊	伏五四一	五三六	禪林寺殿七首	一冊	五〇九	五六六
貞康親王御詠草	一冊	五四二	五三八	統世繼拔書	一冊	一五〇三	三三八
貞康親王百首和歌草	一冊	伏五四〇	五三七	大般若波羅密多經	三冊	五一六	一七六八
雜用私記	一冊	F九一三五	三四六一	内裏歌合	一冊	伏四一	五四五
三十六人歌仙	一冊	一四〇三	四〇八五	孝亮忠利時代記	一冊	F二九	三四〇
三十六人歌仙	一冊	一五〇三	五六一	鷹峯之和歌	一冊	F七四〇	五六三
三條公敦詠五十首和歌	一冊	五六五	五四三	忠利宿祢記	二七冊	F九一三一	三四七
三條実香懷紙詠草	一冊	伏五六六	五四四	玉津嶋歌合	一冊	伏一三三	五二七
三條西実隆書狀	一冊	四〇七	一八六四	長秋記	一〇冊	五五三	二四
四卷之日記	四冊	F二〇〇	三四六二	月詣和歌集	一冊	四〇七	五五〇
慈惠大師像裏書	一冊	伏三八六	三六一	聖太子昭仁親王御元服記	一冊	四二四	三三八
拾遺愚草	二冊	七三二	五七七	伝奏東行日記	一冊	四二四	三四九
十訓抄	三冊	二七四	六一	洞院家廿卷部類記	一冊	四二七	三四八
諸儀覚	一冊	四一八	三三一	洞院六卷部類記	六冊	四三三	三四九
新撰菟玖波集	一冊	一五五	五八二	東坡先生詩	二六冊	一五五六	四八四
数量和歌	一冊	伏一二六	五二六	德大寺実則日記	四冊	C一四九	三四三
節用集	一冊	五五七	六四	中御門院御讓位記	一冊	四二四	三四〇
千句拔書	一冊	一五〇三	五六〇	中御門院御讓位記	一冊	四二四	三四九
千載和歌集	一冊	一六五	五八五	日本書紀抄	一冊	四五七	九四九

万国海律全書	二冊	二 洋五 三三四	三九〇
百人一首	一冊	一五〇〇	五二一
百人一首	一冊	一五〇三	五六一
百人一首	一冊	一五〇三	五五七
広柏千首	一冊	一五〇三	五八三
伏見宮家百首和歌	一軸	五八五	五三九
文亀度改元年号勘文案	一冊	四〇七	一四〇
米襄陽志林	八冊	二〇六	三七八
平兵部記	八冊	二〇六	二二五
宝治歌合	一冊	一五五	五八六
堀川院艶書合	一冊	一五五	五八四
堀川院艶書合	一冊	一五九	五八七
万葉集拔書	一冊	一五〇三	五五六
万葉集拔書	一冊	一五〇三	五五九
蒙求抄	七冊	五三七	一九三
家仁親王詠草	三冊	F四 七七	五二四
略韻	六冊	一五〇三	六三五
類題和歌集	一冊	一三五	五八九
和歌留	五冊	F四 七九	五二五
和歌秘伝條々	一冊	三伏 一八	五二八